

平成29年12月期経営状況概要

項目	予算額 (繰越金)	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	執行+支出負担	対予算比
8. 水道事業収益	2,639,846	191,021	1,778,646	67.4%	861,200		
1. 営業収益	2,271,430	186,589	1,742,410	76.7%	529,200		
1. 給水収益	2,243,160	186,039	1,715,134	76.5%	528,026		
2. 受託工事収益							
3. その他営業収益	28,270	549	27,276	96.5%	994		
2. 営業外収益	368,052	4,314	35,905	9.8%	332,147		
3. 特別利益	364	118	332	91.1%	32		
9. 水道事業費用	2,532,058	100,003	815,180	32.2%	1,716,878	1,023,085	40.4%
1. 営業費用	2,279,838	99,965	700,460	30.7%	1,579,378	908,365	39.8%
1. 原水及び浄水費	483,742	34,868	261,179	54.0%	222,563	342,263	70.8%
2. 配水費	287,204	23,723	185,468	64.6%	101,736	218,732	76.2%
3. 給水費	114,923	10,893	65,534	57.0%	49,389	72,316	62.9%
4. 受託工事費							
5. 業務費	158,945	14,308	106,245	66.8%	52,700	154,504	97.2%
6. 総係費	158,091	16,173	82,034	51.9%	76,057	120,550	76.3%
8. 減価償却費	1,026,833				1,026,833		
9. 資産減耗費	50,100				50,100		
10. その他営業費用							
2. 営業外費用	230,415		114,461	49.7%	115,954	114,461	49.7%
3. 特別損失	1,805	38	259	14.3%	1,546	259	14.3%
4. 予備費	20,000				20,000		
10. 資本的収入 (繰越含む)	1,820,621	389	10,582	0.6%	1,810,039		
1. 企業債	1,069,400				1,069,400		
2. 負担金・補償金	297,951		2,287	0.8%	295,664		
3. 補助金	133,293				133,293		
4. 出資金	309,555				309,555		
5. 加入金	10,422	389	8,294	79.6%	2,128		
9. その他資本的収入							
11. 資本的支出 (繰越含む)	3,051,616	39,290	578,452	19.0%	2,473,164	2,030,766	66.5%
1. 建設改良費	2,369,368	39,290	242,217	10.2%	2,127,151	1,694,531	71.5%
1. 取水施設整備費	827,307		65	0.0%	827,242	657,402	79.5%
2. 導水施設整備費	17,820				17,820	14,861	83.4%
3. 浄水施設整備費	190,018	691	10,735	5.6%	179,283	172,163	90.6%
4. 送水施設整備費	122,713		80,408	65.5%	42,305	80,408	65.5%
5. 配給水施設整備費	1,206,650	38,599	151,008	12.5%	1,055,642	767,538	63.6%
6. 消防設備整備費	4,860				4,860	2,160	44.4%
2. 企業債償還金	682,248		336,235	49.3%	346,013	336,235	49.3%
12. たな卸し資産購入限度額	47,324	799	12,382	26.2%	34,942	14,812	31.3%
①有収水量	7,914,100	648,935	5,997,616	75.8%	1,916,484		
②供給単価	283.44	286.68	285.97	100.9%	△ 2.53		
③給水原価	319.71	154.04	135.87	42.5%	183.84		
人件費	236,921	39,135	167,553	70.7%	69,368		
1. 収益的収支	196,637	31,505	134,720	68.5%	61,917		
1. 職員給与費	195,387	31,476	133,736	68.4%	61,651		
2. 特別職 (報酬、賃金等)	1,250	29	984	78.7%	266		
2. 資本的収支	40,284	7,630	32,833	81.5%	7,451		
* 職員給与費	235,671	39,105	166,569	70.7%	69,102		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	8.7%	16.9%	7.8%				
2. 全職員	10.5%	21.0%	9.7%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	44,943,525	45,170,223	226,698	
*減価償却累計額	18,794,440	18,794,440		
B. 流動資産	3,292,328	3,528,168	235,840	
1. 現金預金	2,594,861	2,691,209	96,348	
2. 未収金	576,010	205,451	△ 370,558	
3. 貸倒引当金	△ 500	△ 500		
4. 貯蔵品	33,572	30,367	△ 3,205	
5. 前払費用・前払金	87,886	544,001	456,115	工事前払金等
6. その他		57,140	57,140	仮払消費税
D. 水道事業費用		774,475	774,475	
1. 営業費用		659,774	659,774	
2. 営業外費用		114,461	114,461	
3. 特別損失		239	239	
1. 借方合計=A+B+D	51,805,091	53,042,104	1,237,013	
E. 固定負債	11,808,703	11,808,703		
1. 企業債	11,541,269	11,541,269		
2. 引当金	267,434	267,434		
F. 流動負債	1,060,868	638,926	△ 421,942	
1. 企業債	678,746	342,511	△ 336,235	H29年度償還元金
2. 未払金	219,482	4,483	△ 214,999	
3. 前受金	148,062	148,020	△ 42	
4. 引当金	14,186		△ 14,186	・賞与引当金・修繕引当金
5. 資本的収入整理勘定				
6. その他	392	143,912	143,521	
うち仮受消費税		130,273	130,273	
G. 繰延収益	9,746,416	9,756,384	9,967	
1. 長期前受金	9,746,416	9,756,384	9,967	償却資産に係る財源のうち、補助金・補償金・負担金・受贈財産等
* " 収益化累計額	3,569,237	3,569,237		
H. 資本金	10,178,427	10,371,264	192,837	
1. 自己資本金	10,178,427	10,371,264	192,837	・固有、繰入 (出資)、組入
2. 借入資本金				= 企業債元金→負債勘定へ
J. 剰余金	215,737	22,900	△ 192,837	
1. 資本剰余金	22,900	22,900		・非償却資産にかかるもの
2. 利益剰余金	192,837		△ 192,837	
K. 水道事業収益		1,648,987	1,648,987	
1. 営業収益		1,615,363	1,615,363	
2. 営業外収益		33,308	33,308	
3. 特別利益		316	316	
2. 貸方合計=E+F+G+J+K	51,805,091	53,042,104	1,237,013	
a. 供給単価 (円、銭)	264.79	= 給水収益 ÷ 有収水量		
b. 給水原価 (円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く		
①実数値	129.09	= 原価算入額 ÷ 有収水量	当月予算	
②シミュレーション	266.43	原価算入額に減価償却費の「経過月数/12」を加えたもの		
c. 施設利用率	74.17%	= 一日平均配水量 ÷ 施設能力		
d. 有収率	86.26%	= 有収水量 ÷ 配水量		
e. 流動比率	552.12%	= 流動資産 ÷ 流動負債		
f. 現金預金比率	421.21%	= 現金預金 ÷ 流動負債		

* 供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成29年12月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項目	単位	A 当 月 期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,408	275,077	277,700	276,114	△2,623	△1,037
2 調定量	m ³	644,601	5,959,114	5,977,000	5,988,785	△17,886	△29,671
3 調定料金(税抜)	円	172,258,689	1,588,086,725	1,576,000,000	1,600,441,515	12,086,725	△12,354,790
4 口振加入件数	件	25,095	227,123	-	228,843	-	△1,720

2 給水業務関係

項目	単位	A 当 月 期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	81,727	-	81,707	20
6 給水件数	件	30,120	-	30,197	△77
7 開栓処理件数	件	205	2,267	2,359	△92
8 閉栓処理件数	件	155	2,267	2,463	△196
9 給水工事設計審査	件	43	499	550	△51
10 給水工事竣工検査	件	103	660	749	△89
11 経年メーター交換	件	473	3,587	3,102	485
12 メーター口径変更	件	9	45	46	△1
13 月末停止件数	件	0	12	16	△4

3 料金徴収関係

項目	A 当 月 末 未 収 額	B 収 納 率	C 前 年 同 期 未 収 額	D 収 納 率
14 当年度分	196,521,999 円	88.54 %	192,904,499 円	88.84 %
15 過年度分	4,793,853 円	97.44 %	4,547,406 円	97.65 %
16 全 体 (計)	201,315,852 円	-	197,451,905 円	-

4 給水装置工事指定業者(市外1件廃止)

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
18	8	17	12	13	9	8	14	7	106	122	228

5 入札・契約

(左:当月 右:累計)

項目	累計(落札件数/入札件数)		工事請負		設計業務		業務委託		物品購入		その他	
入札件数	7/7	88/95	6/6	56/63	0/0	12/12	0/0	5/5	1/1	15/15	0/0	0/0
契約締結	一般	0	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0
	指名	1	49	1	25	0	12	0	1	0	11	0
	随契	6	19	5	11	0	0	0	4	1	4	0
合計	7	88	6	56	0	12	0	5	1	15	0	0

※入札中止 当月 0件:累計3件 / 入札不調 当月 0件:累計 7件 / 入札取消 当月 0件:累計 0件 / 未契約 0件

6 竣工等検査

検査種類	累 計	当 月 件 数	内 容
竣工検査	15	4	工事
中間検査	12	4	工事
合 計	27	8	

7 主な行事・会議

会 議 名	日 時	内 容
部長等連絡調整会議	12日	12月 事業打合せ等
事業調整会議	12日	第9回 部長等連絡調整会議復命、日程調整
安全衛生委員会	12日	第9回 行事計画、日程調整等
水道事業連絡会議	13日	第9回 業務報告、日程確認、業務打合せ等
水道ブースター会議	19日	12月期 給水装置工事の管理業務について
給水拠点設置訓練	20日	12月期 津山総合支所
経営分析会議	20日	11月分 各種経営分析等
例月出納検査	25日	11月分 例月出納現金検査
指名委員会	7・21日	第25回・第26回
入札会	7・21日	1件・6件
緊急メールの発出	-日	漏水10、破損4、取停3、水質3

特記事項

1. 12月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

ア 収益的収支

当期の給水収益は186,039千円(税込)で、前月期に比べて1,244千円の増で、予算執行率(累計)は76.5%(前年度76.1%)、対前年同月比(累計)では13,343千円の減となっています。営業収益は、手数料収益549千円を含む186,589千円、営業外収益は事務手数料3,788千円を含む4,314千円となりました。特別利益はダム管理利水者負担金精算による還付金118千円を執行しました。

当期の営業費用は99,965千円を執行し、累計額は700,460千円、予算執行率(累計)は30.7%(前年度28.9%)となりました。特別損失では放射性物質検査料38千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、加入金389千円を執行し、執行率(累計)は0.7%(前年度10.5%)でした。支出は、浄水施設整備費に691千円、配給水施設整備費に38,599千円を執行し、累計では555,081千円となりました。執行率(累計)は20.3%(前年度12.3%)でした。

ウ たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品に799千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 水道モニター会議に秋父市より視察訪問

12月5日(火)に今期(H28・29年度)第5回目となる水道モニター会議を開催しました。今回の会議は、毎年行っているアンケート調査の依頼と調査方法、登米市水道お客様センターの業務内容についての説明を行いました。アンケートの内容は「水道水の品質について」「水道料金について」等です。20名のモニターさんを通じて、それぞれ近隣の10名にアンケート用紙を配布し、合計200名から回答をいただく予定です。この結果については、モニターさんをはじめ、市民の皆さんへ広くお知らせします。

アンケートについての説明後、登米市水道お客様センターの佐藤総括と西條センター長より業務内容についての説明を行いました。

また、今回は埼玉県秩父広域市町村組合水道局より3名が視察に訪れ、モニターさんとの意見交換へも参加していただきました。



会議の様子

(2) 第10回施設更新計画策定委員会を開催



委員会及び傍聴の様子

12月26日(火)に第10回施設更新計画策定委員会を開催しました。今回は、これまで協議してきた内容を基に答申案について協議を行いました。平成27年度から3ヶ年にわたり行ってきた委員会は今回で終了となります。今後は、施設更新計画に基づき経営戦略を策定するとともに、事業を進めてまいります。

なお、市長に答申を提出する「答申式」を2月に行う予定です。

(3) 登米市定例会12月定期議会が開会

12月8日(金)に平成29年登米市議会定例会12月定期議会が開会しました。水道事業所では、平成29年度登米市水道事業会計補正予算(第1号)と(第2号)を提案し、原案通り可決されました。第1号は管路情報システム管理業務に係る債務負担行為58,700千円の追加、第2号は人事院勧告に伴う人件費の補正となっています。

(4) 総務企画常任委員会

12月14日(木)に総務企画常任委員会が開催されました。補正第1号で債務負担行為の追加を提案した管路情報システム管理業務についての説明を行いました。また、18日(月)同委員会においてモバイル端末やシステムの写真等を基に、更に詳しい内容説明をさせていただきました。

平成29年 12月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項	特 記 事 項
---------	---------

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位: m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	840,442	7,462,829	7,446,210	7,497,580	16,619	-34,751
総配水量	781,575	6,952,688	7,007,490	7,171,907	-54,802	-219,219
1 有効水量	713,853	6,457,492	6,467,850	6,481,829	-10,358	-24,337
(1)有収水量	648,935	5,997,616	6,015,100	6,030,692	-17,484	-33,076
(2)無収水量	64,918	459,876	452,750	451,137	7,126	8,739
2 無効水量	67,722	495,196	539,640	690,078	-44,444	-194,882
(1)漏水量	-22,662	401,667	534,000	684,939	-132,333	-283,272
(2)その他無効水量	42	379	240	368	139	11
3 有収率	83.03%	86.26%	85.84%	84.09%	0.42%	2.17%

※当月期の最大配水量は、30日(土)に記録した【27,195m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	4	732,256	3	562,285	1	65	169,906	76.8%
イ 導水施設整備事業	1	17,820	1	14,860	0	0	2,960	83.4%
ウ 浄水施設整備事業	14	190,018	6	161,427	3	10,735	17,856	90.6%
エ 送水管整備事業	1	98,010	0	0	1	57,998	40,012	59.2%
オ 配給水施設整備事業	54	1,009,291	38	433,846	19	150,047	425,398	57.9%

※注1 件数及び金額は工事+委託(事務費・人権費含む)の合計です。

◎毎日検査

※おいしい水の目安 遊離残留塩素 0.4 mg/L 以下

	保呂羽浄水場 F1遊離残留塩素	保呂羽浄水場水系 (測定戸数: 7)	東和町水系 (測定戸数: 9)	石越町水系 (測定戸数: 1)	大萱沢浄水場水系 (測定戸数: 2)
平均	0.55	0.35	0.48	0.58	0.53
最低	0.52	0.18	0.20	0.50	0.45
最高	0.58	0.70	0.70	0.70	0.58

◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H29.12.19	<0.8	<0.7	米谷水系浄水場	—	—	—
石越浄水場	H29.12.19	<0.8	<1.0	楼台水系浄水場	—	—	—
大萱沢浄水場	H29.12.18	<0.7	<0.8	合の木浄水場	—	—	—
米川水系浄水場	—	—	—	大綱木浄水場	—	—	—
錦織水系浄水場	H29.12.18	<0.7	<0.8	—	—	—	—

1 楼台浄水場の井戸清掃を実施(緊急工事報告)

12月4日(月)から9日(土)まで楼台浄水場の井戸の清掃を実施しました。当浄水場は北上川水系恩田川の地下水を水源としており深井戸(揚程40m)にて取水しています。

今年度に入り取水量が大幅に減少しました。原因は水源の水質としてマンガンなどが多く含まれているため、井戸のケーシングの目詰まりが原因と判明し、水源の水量確保が急務となり緊急工事として井戸清掃を実施したものです。

井戸清掃中は米谷第2配水池の配水系統に切り替え水量を確保しました。断水は発生しませんでした。

今後も、業務受託者と連携を図りながら更なる安定した配水に務めます。



2 迫川水管橋凍結防止作業を実施

12月22日(金)水道施設課職員により冬季の迫川水管橋空気弁凍結予防を目的に水管橋の凍結防止のサーモヒーターの作動確認並びに投光器を設置しました。サーモヒーターは空気弁本体を直接暖める効果があります。また、投光器からの放射熱による空気弁の副弁を凍結から守るものです。

また、冬季に入り、凍結による事故が懸念される地域には、凍結防止の排水施設が設置しておりますので、日常点検と併せて、配水施設等管理運転業務の受託者が点検を終了しております。

今後も安全安心な水道水の供給に努めます。

3 平成29年度日本水道協会「水道技術管理者資格取得講習会」実務研修の受け入れ

11月6日(月)～12月6日(月)日本水道協会が開催する「水道技術管理者資格取得講習会」の実務研修を登米市水道事業所として受け入れしました。

これは、水道法において水道の管理を行う上で技術上の業務を担当する者1名を置く必要があり、その実務研修の会場として登米市水道事業所に要請が有り受け入れたものです。

今回は南三陸町上下水道事業所と涌谷町上下水道課から職員(研修者)を受け入れました。

講師は水道技術管理者の水道管理課長をはじめ水道事業所職員と浄水施設等管理運転業務受託者が担当しております。取水・浄水・電気計装・送配水・給水料金までの一連の実地研修を行ないました。

4 下り松ポンプ場仮設ポンプ(試運転・操作説明)立会い

現在施工中の下り松ポンプ場機械電気設備工事で取水ポンプが更新されます。

この工事により、下り松取水塔内の既設取水ポンプの取り外し並びに新設ポンプの設置することになります。保呂羽浄水場を運転しながらのポンプ更新工事となることから、取水を止めずに工事を行なう必要があるため仮設ポンプを設置しました。

27日(水)には水道事業所職員と管理運転業務の受託者が立会い、ポンプの揚水能力(流量)の確認を行ないました。計画通りの結果を確認しました。翌28日(木)仮設ポンプの操作説明を受けております。

今後も安定給水に努力します。

5 平成29年12月の漏水調査結果について

12月末の漏水調査の結果65件92.586 m³/h(累計)の漏水を発見しています。計画有収率85.8%を目標に調査を実施します。

6 地震発生状況

平成29年9月27日(水)以来、登米市内における震度4以上の地震は発生しておりません。

漏水調査結果	施設	件数	漏水量(m ³ /h)
	配水管	30	55.790
	付属施設	2	0.020
	給水管	33	36.776
	計	65	92.586